

## 第3次中期計画の策定に向けて

中期計画とは、当センターの事業運営に係る基本的な方向と目標、具体的な推進策を中期的な視点で定めたものです。

平成25年度からの第2次中期計画は、今年4月から最終年度が始まります。事業高6億円、就業率80%の目標は達成できましたが、会員数2,750人の達成は厳しい状況です。定年延長や雇用形態が変化する中で、60歳代の会員確保が難しくなってきました。さらに事業所、高齢者や子育て世代からの多様化するニーズに応じていかなければならず、シルバー人材センターの運営は大きな転換点を迎えています。

今般、平成31年4月からスタートする第3次中期計画づくりのために、計画策定委員会を立ち上げました。シルバー人材センターの究極の目標である『就労や社会参画を通じた会員の生きがいの実現』のために、新しい時代にふさわしい計画づくりに取り組んでまいります。

## 求められる発注者ニーズへの対応力

既存発注先との円滑な関係維持、仕事量の増加、職種の拡大をめざし、会員理事が2・3月に訪問活動を実施しました。いずれの発注先も、シルバー人材センターの特色を理解し、会員の皆さんの誠実な仕事ぶりも評価いただいています。

一方、就業機会の拡大については、定形的・継続的なものもさることながら、時間帯やシーズンによる仕事量の変動に応じた就業形態への期待が高まっています。

このことから新たな就業機会を得るには、自分の希望職種や日程を優先しているだけでは就業には至りません。仕事に自分の都合を合わせる事が大切です。まだ、就業されていない方は毎月の「お仕事のご案内」をしっかりと見ていただき、事務局担当職員に相談してください。

### センター無事故継続日数

就業中	194日
就業途上他	160日

平成30年2月28日現在

## 地区規程の制定

当センターが誕生し、はや25年目を迎えますが、地区組織の運営方法、地区役員の役割や選任方法などが必ずしも明確ではなく、地区規程の整備状況もまちまちでした。そこで今年度、地区地域班活動推進委員会が中心となり、リーダー・サブリーダー会議で協議・検討を重ね、地区規程のモデルを作成し、3月理事会で承認を得る運びとなりました。平成30年度以降、各地区の創意工夫で、内容の充実を図っていただき、地区運営をより活発に進めていただくことを期待しています。

## 西播磨\*観梅の旅

2月21日、恒例の研修バスツアーが開催され、105名の会員の皆さんが参加されました。兵庫県立歴史博物館では姫路城を中心に歴史や文化を学び、国民宿舎「赤とんぼ荘」での昼食は大変盛り上がりしました。午後は車中クイズ大会を楽しみ、たつの市の世界の梅公園を訪問。開花には少し早かったことが惜しまれますが、瀬戸内海を見下ろす高台から早春の息吹を満喫しました。明石の魚の棚でお土産を買い求め、楽しかった一日を振り返りながら帰路につきました。



1号車  
2号車  
3号車

●安全委員会からのお知らせ●

■『安全就業で事故ゼロ!』をめざして

平成29年度は、就業途上、就業中の傷害事故件数は合わせて4件(2月末)でした。会員のみなさんの安全就業への取り組みの結果、一昨年度11件、昨年度10件に比べて減少しました。安全委員会では、これまでの事故事例などを参考に、既定の作業別安全就業基準書と事故報告書の内容を見直しました。これらを新年度から活用し、年間を通じて就業事故ゼロの実現につながればと願っています。みなさんには引き続き日々の安全就業を心がけていただくようお願いいたします。(安全委員会)

マナーアップ講習会



2月28日に食事処、体育館、新入会員等の会員14名の方々に参加していただきました。講習会では、立場に応じた言葉使いをすること、笑顔が大切であること、挨拶は人間関係を円滑にすること、若い人達に大人の言葉を使うと喜ばれることなどを学びました。皆さん、日頃の就業に活かそうと熱心に受講されていました。(講習会グループ)



ベルマーク整理作業(1月31日)

日頃からベルマーク収集を理解して、ボランティアでカウント作業に参加していただいた会員の皆さまに感謝です。本年度のポイントは昨年度を約1万ポイント上回る約4万ポイントでした。2月末に集計を完了し、3月に災害被災地のお役に立てていただけるよう、ベルマーク財団を通じて送付を完了しました。当委員会は次年度に向けて引き続き収集活動を推進します。これまでに増してご協力をお願いいたします。

(社会参画推進委員会)

毎週金曜日はベルマークの日

体育館の就業チームからの報告

ある体育館就業チームの会議報告書の一部から大変参考になるコメントをご紹介します。

利用者から『スタッフの感じが良い、親切、丁寧、手早くしっかりしている』といった人間味や対応力に対するコメントをいただくことが、施設に対する評価を良くする大きな要素となっています。利用者に満足してもらえる就業ぶりをどの会員も発揮できること、良きチームワークを形成し、サービスの質を持続させる職場風土を作ることが大切です。

就業会員がこういう思いを持って、発注者や利用者への満足度向上に日々努力していただいていることが伝わってきます。信頼を得る就業態度が新たな就業へと繋がります。

お知らせ

第52回 西宮さくら祭



来たる4月8日(日)に第52回西宮さくら祭が、夙川公園(夙川公民館ほか)、西宮震災記念碑公園(満池谷会場)で開催されます。センターは西宮震災記念碑公園で、『こども工作ひろば』やコマ回し、輪投げコーナーなどを開設するほか、『手作りチーム』と『あいつこの会』が手作り作品の展示販売を行います。センターのPRコーナーでは、お仕事の紹介、会員募集も予定しています。会場では親子で遊べるいろいろな催しが行われます。皆さまもぜひ、覗いてください。

広田山荘 4月のイベント

厳しかった寒さも和らぎ、桜が待ち遠しい季節になりました。広田山荘では今年も、臨時喫茶『カフェ・ド・ヒロタ』と『市民シルバー大茶会』を開催します。会員の皆さんも、広田山公園を散策して春を満喫され、広田山荘にもお立ち寄りください。開催日程など、詳しくは同封のチラシをご覧ください。

